

震災地域を対象とした「研究シーズ探索プログラム」の実施について

科学技術振興機構では、次世代の社会や産業のイノベーションの創出が期待される研究シーズの探索研究が、東日本大震災により中断を余儀なくされることが懸念されるため、時機を逸することなく研究を進展していただくために、緊急の措置として、震災地域を対象とした「研究シーズ探索プログラム」を実施するための募集の予告を行います。募集要項の詳細については、4月中旬を目処に、本ホームページでお知らせすることにします。

以下にプログラムの概要を示します。

1. 目的

戦略的創造研究推進事業で取り組むべき研究シーズの調査・探索を行う一環として、東日本大震災で被災した東北地方・関東地方の大学・研究機関での実施されていた研究のうち、今後、重点投資すべき研究・技術分野等の設定に資する研究で、研究の遂行に緊急性があるものを支援することを目的とします。

2. 内容

被災した大学、研究機関等の研究者で、研究の継続が困難な方たちが、研究シーズの調査・探索を中断することなく継続的に実施できるように支援するものです。

3. 募集の内容

研究課題：今後、重点投資すべき研究・技術分野等の設定に資することができる調査・探索研究

研究期間：半年～1年程度（最大でも2年）

研究経費：1研究課題当たり5～7百万円／年

※ポストク・学生の人件費、国内外共同研究機関への旅費、研究材料費、消耗品費等を含む

4. 公募、選考

公募を行い、応募のあった課題の中からプログラムオフィサー（PO）がアドバイザーの助言を得て、採択課題を選定する。

※POは決まり次第公表します。アドバイザーは課題採択時に併せて公表予定です。

公募、選考の詳細情報は、現在、調整中です。

【問い合わせ先】研究推進部 Tel03-3512-3526

5. 備考

国内では、「被災地で学ぶ学生の受入」を表明している研究機関があります。

海外においては、NSF、NIH等がJSTに協力を表明しておりますので、関心のある方は以下にお問い合わせください。

【問い合わせ先】国際科学技術部 Tel03-5214-7375

注) プログラムの概要の内容は検討中ですので、変更がある場合があります。

(参考) 今次災害にかかる全米国立科学財団 (National Science Foundation : NSF) と米国立衛生研究所 (National Institutes of Health : NIH) の対応。

NSF : http://www.nsf.gov/pubs/2011/nsf11045/nsf11045.jsp?WT.mc_id=USNSF_25&WT.mc_ev=click

NIH : <http://www.nihjsa.org/>